

早町（そうまち）漁港（鹿児島県喜界町）（第4種）

■地区の概要

主な魚種：かつお、さわら類

本地区は、鹿児島市から南へおよそ380km離れた喜界島の北東部に位置する。天然の深い入り江が特徴的な地形であるため、古くから周囲で操業する漁船の避難港や同島の物流拠点として発展してきた。

早町集落は、1956年の1島1町合併前の旧早町村役場所在地であり、漁港背後には人家のほか、現在でも役場支所、郵便局など近隣地域の中核機能施設を有している。

■事業の目的

本漁港は、南海トラフ地震防災対策推進地域内にあるとともに、県地域防災計画で最大震度7の奄美群島太平洋沖(北部)地震が想定されているが、主要な係留施設について耐震・耐津波性能が確保されておらず、外郭施設については設計波浪に対して天端高が不足しているなど、漁港施設の被災により、漁業活動や定期船による物資輸送の支障で島民の生活に大打撃が生じる。

よって、これらの施設の耐震・耐津波性能を確保するための整備を行う。

事業内容:

■主な事業量

-7.5m岸壁(改良)、-3.0m岸壁(改良)、東防波堤(改良)

■事業期間: R1~R8

■事業主体: 鹿児島県

